



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結） 及び通期業績予想の修正について

平成19年1月15日

上場会社名 株式会社あみやき亭
(URL <http://www.amiyakitei.co.jp>)

(コード番号：2753 東証第1部・名証第1部)
本社所在都道府県 愛知県

問合せ先 代表者役職 代表取締役社長
氏名 佐藤 啓介
責任者役職 取締役社長室長
氏名 千々和 康

TEL：(0568) 32-8800

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の有無：有
影響額が僅少なもののについて一部簡便な方法を採用しております。
- ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	10,027	15.7	1,060	4.4	1,087	2.6	606	▲0.1
18年3月期第3四半期	8,663	25.2	1,015	28.3	1,060	33.3	606	36.6
(参考)18年3月期	11,809		1,371		1,407		828	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	8,660 87	—
18年3月期第3四半期	9,634 96	—
(参考)18年3月期	12,785 53	—

(注) ①売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

②潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載していません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰や米国景気の減速懸念など不安材料は消えないものの、好調な企業部門の影響が家計部門にも波及しつつあり、景気は内需を中心に上向き傾向で推移しました。

外食業界におきましては、7月に米国産牛肉の輸入が再開されたものの、安全性に対する消費者の不信感はまだ払拭されておらず、また、飲酒運転の取締り強化による影響も懸念される等相変わらず厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもとで当社は、食肉の専門集団である強みを活かし、高品質でリーズナブルな国産牛肉のメニューをより一層充実させるとともに、焼鳥部門においては食事メニューを充実させた鶏料理レストランに業態変更するなど、顧客満足度の向上に努めてまいりました。

店舗数につきましては、当四半期で4店舗（あみやき亭2店舗、元祖やきとり家美濃路2店舗）の新規出店を行い、店舗数は109店舗（あみやき亭66店舗、元祖やきとり家美濃路43店舗）となりました。

この結果、当四半期の業績につきましては、売上高10,027百万円（予算比94.6% 前年比115.7%）、経常利益1,087百万円（予算比86.9% 前年比102.6%）となりました。既存店の売上高対前年比は96.6%でした。

部門別の概況は以下のとおりであります。

【焼肉部門】

焼肉部門は、11月に「静岡流通通店」、12月に「津白塚店」の2店舗を新規に出店しました。新規出店により「あみやき亭」の店舗数は66店舗、売上高7,621百万円（予算比95.5% 前年比116.7%）となりました。既存店の売上高対前年比は98.3%でした。

【焼鳥部門】

焼鳥部門は、11月に「津高茶屋店」、12月に「天白植田店」の2店舗を新規に出店しました。新規出店により「美濃路」の店舗数は43店舗、売上高は2,405百万円（予算比92.2% 前年比112.7%）となりました。既存店の売上高対前年比は91.7%でした。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	9,575	8,240	86.1	120,313 18
18年3月期第3四半期	6,449	5,198	80.6	82,539 07
(参考)18年3月期	9,279	7,785	83.9	113,453 77

(注) 期末発行済株式数 19年3月期第3四半期 68,488株 18年3月期第3四半期 62,988株
18年3月期 68,488株

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

平成18年2月に公募増資で3,548百万円を調達したことから、総資産は9,575百万円（前年比3,126百万円増）となり、純資産は8,240百万円（前年比3,041百万円増）、自己資本比率は86.1%（前年比158.5%増）となりました。

3. 平成19年3月期（非連結）業績予想の修正について

(1) 平成19年3月期通期業績予想の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,560	1,700	940	13,725 03
今回修正予想(B)	13,200	1,400	800	11,680 87
増減額 (B-A)	▲1,360	▲300	▲140	▲2,044 16
増減率 (%)	▲9.3	▲17.6	▲14.9	▲14.9

(2) 業績予想修正の理由

売上高については、既存店売上高と新規出店の遅れにより、当初計画を下回る見通しです。

経常利益につきましては、売上高減少と粗利益率低下により、当初計画を下回る見通しです。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

- 添付資料
 - (要約) 四半期貸借対照表
 - (要約) 四半期損益計算書
 - (要約) 四半期株主資本等変動計算書
 - 生産、受注及び販売の状況

以 上

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19年 3月 期第 3四半期末)	前年同四半期 (平成 18年 3月 期第 3四半期末)	増 減		(参考) 平成 18年 3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1.現金及び預金	4,183	1,897	2,286	120.5	4,560
2.預け金	174	97	76	79.2	45
3.たな卸資産	70	31	38	121.8	26
4.前払費用	98	84	14	16.8	78
5.繰延税金資産	24	27	▲3	▲13.1	68
6.その他	33	21	12	57.7	14
流動資産合計	4,585	2,160	2,424	112.3	4,795
II 固定資産					
1.有形固定資産					
(1)建物	3,072	2,579	493	19.1	2,674
(2)構築物	333	281	52	18.6	290
(3)器具及び備品	226	226	▲0	0.0	219
(4)土地	121	121	0	0.0	121
(5)その他	214	240	▲26	▲11.0	310
有形固定資産合計	3,968	3,449	519	15.1	3,616
2.無形固定資産	33	25	7	29.2	27
3.投資その他の資産					
(1)長期貸付金	233	204	29	14.2	200
(2)長期前払費用	183	140	43	30.8	147
(3)繰延税金資産	25	22	3	13.9	23
(4)差入保証金	468	396	71	18.1	412
(5)その他	77	49	27	55.1	55
投資その他の資産合計	988	813	174	21.4	839
固定資産合計	4,990	4,289	701	16.3	4,484
資産合計	9,575	6,449	3,125	48.5	9,279

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19年 3月 期第 3四半期末)	前年同四半期 (平成 18年 3月 期第 3四半期 末)	増 減		(参考) 平成 18年 3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1.買掛金	515	419	96	22.9	431
2.未払金	172	236	▲63	▲27.0	209
3.未払費用	380	307	73	23.8	322
4.未払法人税等	126	205	▲78	▲38.2	384
5.未払消費税等	71	28	42	149.4	58
6.賞与引当金	14	12	2	20.8	50
7.役員賞与引当金	9	—	9	—	—
8.その他	43	40	2	6.6	37
流動負債合計	1,335	1,250	85	6.8	1,494
II 固定負債					
負債合計	1,335	1,250	85	6.8	1,494
(資本の部)					
I 資本金					
資本金	—	1,290	—	—	2,473
II 資本剰余金					
資本準備金	—	1,244	—	—	2,426
資本剰余金合計	—	1,244	—	—	2,426
III 利益剰余金					
1.利益準備金	—	36	—	—	36
2.任意積立金	—	1,901	—	—	1,900
3.当期未処分利益	—	723	—	—	944
利益剰余金合計	—	2,661	—	—	2,882
IV その他有価証券評価差額金					
その他有価証券評価差額金	—	2	—	—	2
資本合計	—	5,198	—	—	7,785
負債・資本合計	—	6,449	—	—	9,279

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19年 3月 期第 3四半期末)	前年同四半期 (平成 18年 3月 期第 3四半期末)	増 減		(参考) 平成 18年 3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	2,473	—	—	—	2,473
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金	2,426	—	—	—	2,426
資本剰余金合計	2,426	—	—	—	2,426
3. 利益剰余金					
(1) 利益準備金	36	—	—	—	36
(2) その他利益剰余金	3,301	—	—	—	
特別償却準備金	0	—	—	—	1
別途積立金	2,500	—	—	—	1,900
繰越利益剰余金	801	—	—	—	944
利益剰余金合計	3,338	—	—	—	2,882
株主資本合計	8,239	—	—	—	7,783
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	0	—	—	—	2
評価・換算差額等合計	0	—	—	—	2
純資産合計	8,240	—	—	—	7,785
負債、純資産合計	9,575	—	—	—	9,279

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19年 3月 期第 3四半期)	前年同四半期 (平成 18年 3月 期第 3四半期)	増 減		(参考) 平成 18年 3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	10,027	8,663	1,363	15.7	11,809
II 売上原価	3,913	3,359	554	16.5	4,568
売上総利益	6,113	5,304	809	15.3	7,241
III 販売費及び一般管 理費	5,053	4,288	764	17.8	5,869
営業利益	1,060	1,015	44	4.4	1,371
IV 営業外収益	32	50	▲17	▲35.7	59
V 営業外費用	5	5	▲0	▲5.3	24
経常利益	1,087	1,060	27	2.6	1,407
VI 特別利益	1	3	▲1	▲47.3	3
VII 特別損失	13	4	8	169.5	5
税引前四半期 (当期)純利益	1,075	1,058	17	1.6	1,404
法人税住民税及び事業税	426	434	▲8	▲1.9	600
法人税等調整額	43	16	26	158.4	▲24
四半期(当期)純利益	606	606	▲0	▲0.1	828

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期 (自平成 18年 4月 1日 至平成 18年 12月 31日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					株主資本 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計		
					特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年3月31日 残高	2,473	2,426	2,426	36	1	1,900	944	2,882	7,783	
第3四半期中の変動額										
剰余金の配当 (注)							▲136	▲136	▲136	
四半期純利益							606	606	606	
特別償却準備金 (注)					▲0			▲0	▲0	
別途積立金 (注)						600	▲600			
役員賞与の支給額 (注)							▲13	▲13	▲13	
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額 (純額)										
第3四半期中の変動額合計					▲0	600	▲142	456	456	
平成18年12月31日現在残高	2,473	2,426	2,426	36	0	2,500	801	3,338	8,239	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
平成18年3月31日 残高	2	2	7,785
第3四半期中の変動額			
剰余金の配当 (注)			▲136
四半期純利益			606
特別償却準備金 (注)			
別途積立金 (注)			
役員賞与の支給額 (注)			▲13
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額 (純額)	▲1	▲1	▲1
第3四半期中の変動額合計	▲1	▲1	454
平成18年12月31日現在残高	0	0	8,239

(注) 平成 18年 6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

4. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

単位：百万円、単位未満端数切捨

品目	期別	当第3四半期期間 〔自平成18年4月1日〕 〔至平成18年12月31日〕		前年同四半期期間 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年12月31日〕		前期期間 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成18年3月31日〕	
			%		%		%
肉	類	1,394	100.0	1,086	100.0	1,557	100.0
合計		1,394	100.0	1,086	100.0	1,557	100.0

注) 1. 金額は製造原価によって表示しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当社は、見込生産を行っておりますので、受注状況については記載すべき事項はありません。

(3) 販売実績

単位：百万円、単位未満端数切捨

品目	期別	当第3四半期期間 〔自平成18年4月1日〕 〔至平成18年12月31日〕		前年同四半期期間 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年12月31日〕		前期期間 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成18年3月31日〕	
			%		%		%
売上高	焼肉部門	7,621	76.0	6,529	75.4	8,929	75.6
	焼鳥部門	2,405	24.0	2,134	24.6	2,880	24.4
合計		10,027	100.0	8,663	100.0	11,809	100.0

注) 1. 販売数量は、数量単位が多岐にわたるため、記載を省略しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(4) 地域別販売実績

単位：百万円、単位未満端数切捨

品目	期別	当第3四半期期間 〔自平成18年4月1日〕 〔至平成18年12月31日〕			前年同四半期期間 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年12月31日〕			前期期間 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成18年3月31日〕		
		売上高	構成比	期末店舗数	売上高	構成比	期末店舗数	売上高	構成比	期末店舗数
あみやき亭			%			%		%		
愛知県		6,476	64.6	52	5,857	67.6	47	7,917	67.0	48
（名古屋市内）		(2,721)	(27.1)	(21)	(2,736)	(31.6)	(21)	(3,673)	(31.1)	(21)
（名古屋市外）		(3,755)	(37.4)	(31)	(3,121)	(36.0)	(26)	(4,244)	(35.9)	(27)
岐阜県		292	2.9	3	209	2.4	3	310	2.6	3
三重県		523	5.2	6	433	5.0	4	587	5.0	4
静岡県		329	3.3	5	29	0.4	2	113	1.0	3
小計		7,621	76.0	66	6,529	75.4	56	8,929	75.6	58
元祖やき鳥家美濃路						%				
愛知県		2,202	22.0	38	2,026	23.4	31	2,699	22.9	33
（名古屋市内）		(1,166)	(11.6)	(20)	(1,056)	(12.2)	(16)	(1,484)	(12.6)	(16)
（名古屋市外）		(1,035)	(10.3)	(18)	(969)	(11.2)	(15)	(1,214)	(10.3)	(17)
岐阜県		131	1.3	3	63	0.7	3	114	1.0	3
三重県		71	0.7	2	45	0.5	1	66	0.5	1
小計		2,405	24.0	43	2,134	24.6	35	2,880	24.4	37
合計		10,027	100.0	109	8,663	100.0	91	11,809	100.0	95